

両日とも開催!

◆ブース展示

出展団体による活動紹介や標本などの展示、自然をテーマとした参加体験型の工作・ゲームコーナーなど。生き物をモチーフとした作品の販売ブースもあります。

◆ワークショップ

様々な自然観察・自然保護教育プログラムを実施します。受付は当日会場でを行います。

◆世界の双眼鏡・望遠鏡の展示・販売

ケンコー、コーワ、ツアリス、ニコンなど、各社の双眼鏡・望遠鏡が勢揃いします。

講習会・体験講座・その他

当日受付：予約不要 / 集合場所：博物館玄関前ポーチ

16日

土

ヤイロチョウの新たな保護課題に関する座談会

生態系トラスト協会は長年、国や高知県の絶滅危惧種に指定されているヤイロチョウの生息地の森をナショナルトラスト手法で取得・保護しています。新たな課題として、ヤイロチョウと大規模風力発電計画の関係性を考えていますが、被害予測は未解明な部分が多いです。こうした課題に対応するための意見交流をしませんか。

11月16日(土) 10:00~11:30 / 参加費：無料 / 定員：先着30名

その他：参加者全員に、ヤイロチョウ・オリジナル絵はがきを差し上げます。

主催：公益社団法人生態系トラスト協会

叶内拓哉とバードウォッチング

野鳥写真家の叶内拓哉さんを講師に迎え、長居植物園内でバードウォッチングをします。

11月16日(土) 10:30~11:30 / 参加費：無料 / 定員：先着50名

叶内拓哉 野鳥の話 アレコレ

野鳥写真家の叶内拓哉さんを講師に迎え、野鳥撮影はもちろんのこと、豊富な経験・知識を元にした野鳥に関する話を聞くことができます。

11月16日(土) 12:30~14:00 / 参加費：無料 / 定員：先着30名

※上記は、講師：叶内拓哉氏(野鳥写真家) / 主催：興和光学株式会社

ミニ講演会 大阪の水辺環境のいま

大阪市内の河川・ため池・湿地などに係る環境保護・環境教育のグループの調査を通じて、大阪の水辺環境の実態を探ります。それらを通じて、大阪の水環境の保護保全の方策を考える場にしていきます。

11月16日(土) 14:00~16:30 / 参加費：無料 / 定員：先着30名

講師：綾史郎氏(大阪工業大学名誉教授)ほか

主催：公益社団法人大阪自然環境保全協会

17日

日

はじめての鳥みたい(隊)! (探鳥会)

長居植物園内でバードウォッチングをします。野鳥を観察することが初めての方、まだまだ経験のない方も大歓迎です。

11月17日(日) 10:30~12:00、13:30~15:00

参加費：無料(植物園入園料が必要) / 定員：各回先着50名

主催：日本野鳥の会大阪支部

サイエンスカフェ 法律から考える生き物いっぱいの都市公園

大阪市の緑化百年宣言によって自然豊かな市民の憩いの場所になった大阪城公園。ビジネス開発で悲惨な状況になっている現状とそれを止める方法等、サイエンスカフェの場で弁護士と一緒に考えてみませんか?

11月17日(日) 14:00~16:00 / 参加費：無料 / 定員：先着30名

講師：井上陽氏(弁護士) / 主催：公益社団法人大阪自然環境保全協会

16日・17日

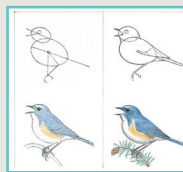
土・日

谷口高司鳥絵工房「谷口高司のたまご式鳥絵塾」

野鳥図鑑で有名なイラストレーター、谷口高司氏による楽しい鳥の絵の描き方講習会です。参加者にはオリジナル野鳥缶バッジをプレゼントいたします。参加費：1,000円(画材代) / 定員：各回先着30名 / 主催：谷口高司鳥絵工房

その他：画材の持込不可、写真撮影禁止、保護者の同席不可。小学3年生以上であればどの講座もご受講頂けますが、講座は対象年齢に合わせた内容で実施します。

- [小学6~3年生:メジロ]
- ・11月16日(土) 14:30~15:30
- [小学6~3年生:エナガ]
- ・11月17日(日) 11:00~12:00
- [大人~中学生:ヤマガラ]
- ・11月17日(日) 13:00~14:00
- [大人~中学生:ルリビタキ]
- ・11月17日(日) 14:30~15:30



『タマゴ式』鳥絵塾 より©T.Taniguchi



ビオトープの生きものを探そう

博物館のバックヤードにあるビオトープで、植物の観察や昆虫などの生きもの探しをしてみましょう。友の会評議員がやさしく案内するので、小さなお子さんから大人まで参加できます。

11月16日(土)・17日(日) 11:00~12:00、14:00~15:00

参加費：無料 / 定員：各回先着30名 / 主催：大阪市立自然史博物館友の会

講演会・シンポジウム

当日受付：予約不要 / 参加費：無料 / 会場：自然史博物館 講堂

16日

土

講演会 水族館で24時間 目視観察してわかったマンボウの一日の行動

マンボウの昼と夜の行動の違いに注目しながら、水族館で24時間観察を行いました。秋ごろ発売予定の著書「マンボウは上を向いてむねのか」(ポプラ社)の裏話も交えてお話しします。

11月16日(土) 11:00~12:00 / 講師：澤井悦郎氏(マンボウなんでも博物館)

主催：マンボウなんでも博物館

講演会 鳥たちの過去・現在・未来

鳥の分布や生態はどんどん変わっていきます。過去の大阪平野にはどんな鳥がいたのでしょうか。逆にこれから100年後どうなるのでしょうか。鳥の歴史を通じて、私たちが残したい「自然」とはなにかを考えます。

11月16日(土) 14:00~16:00 / 講師：上田恵介氏(公益財団法人日本野鳥の会会長) / 主催：日本野鳥の会大阪支部



17日

日

シンポジウム 大阪湾の自然創生をめざして 今なにができるか ~夢洲の可能性をさぐる~

大都市の海辺の自然は、今どのような現状にあるのでしょうか。様々な分野の専門家に集まって頂き、SDGsの視点も含め、意見交流をします。皆さんと一緒に、「大阪湾の自然の未来」について考えてみませんか。

11月17日(日) 10:00~12:30 / 主催：公益社団法人大阪自然環境保全協会、一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク

パネラー：岡本充史氏(大阪市環境局)、傘木宏夫氏(NPO地域づくり工房・環境アセスメント学会)、夏原由博氏(名古屋大学・大阪自然環境保全協会会長)、西田貴明氏(京都産業大学)、新田英理子氏(SDGs市民社会ネットワーク)

コーディネーター：佐久間大輔(大阪市立自然史博物館)

講演会 コケの世界へようこそ

みなさんはどれくらいコケのことを知っているでしょうか?生き物に興味がある人の中でコケを見たことない人はいないと思いますが、少し踏み込んだ話になるとよく知らない人がほとんどだと思います。コケの魅力、楽しみ方、自然界における役割から最近のコケブームについてまで、コケとの付き合い方についてお話します。講演を聞いて、コケの世界に一つ踏み出してみよう。

11月17日(日) 13:30~15:30 / 講師：藤井久子氏(日本蘚苔類学会会員、コケ図鑑著者) / 主催：関西自然保護機構



出展団体

芥川倶楽部&あくあひ芥川、アドリブエリシタ生きもの科学研究所、生きものや池田・人と自然の会、和歌山県高井町有地公園協議会、伊丹市昆虫館、伊丹市昆虫館友の会、淡木高槻自然に親しむ会、Aether io、大阪市環境局・大阪市エコボランティア・大阪市立環境科学センター・公益社団法人大阪自然環境保全協会、大阪自然環境保全協会、海の観察会連絡会、大阪自然環境保全協会、関西自然環境保全協会、(KONO)、関西バードカービングクラブ、関西野生生物クラブ(KaNAO)、さしかた自然資料館、さしかた自然友の会、NPO法人北九州・鳥部、さしかたのめい、NPO法人、岐阜県立森林文化アカデミー、NPO法人共生の森、近畿大学理工学部理化学研究所近畿地学会、近畿大ネホネ、(株)アークアイトメント、くまもと造形美術館、神戸市立須磨海岸水族館ボランティア、Scientific Idea、さえずりの本舗、サンパ/プロジェクトin大阪、一般社団法人里山、生きもの研究所、特定非営利活動法人里山保全活動(団体)遊林会、産100選に選ばれた、自然環境研究所、自然環境復元協会(NAPEC)、始胎鳥堂書店、NPO法人長太の森、KANAFラブリック、保護センター、ジュニア自然史クラブ、小宇宙食堂、知床トラサエ、海城環境保全協議会、一般社団法人知床羅布理観光協会、シンブル/ツチsasa、NPO法人すいた市民環境会議、STUDIO SAIZU、全国カヤズミネットワーク、大東市立歴史民俗資料館、谷口高司鳥絵工房、旅する蒐集家、旅するミン、丹波電化工、木工一たんの館、タンボロ調査、西日本実行委員会、TEAM、くまもと造形美術館、FLOSターグループ、特定非営利活動法人西日本自然史系博物館ネットワーク、西宮市貝類館、日本チョウ類保全協会、日本バードカービング協会、特定非営利活動法人日本バードレスキュー協会、公益財団法人日本野鳥の会、日本野鳥の会大阪支部、日本野鳥の会京都支部、根室市観光協会、豊川市自然史学を学ぶ会、NOTARIL、Haku Keiko、鉢ヶ草の自然を守る会、はなはね団、浜寺公園自然の会、PIZZA ROTTOLO、兵庫県立淡路里山公園、兵庫県立大学淡路キャンパス、piyooyobrand、枚方いきもの調査会、PUPUPU Petit、BAKERY CAFE、プレゼンテーションのkurimaro、HODAKA、HORA、骨好き中学校教師の会認定NPO法人ボレス保全プロジェクト、本山寺自然環境保全地域を考える協議会、まーりん工房、マンボウなんでも博物館、霊山緑の地球ネットワーク、南大阪昆虫同好会、めめクラブ、木塚、はらみち、八尾自然の会、野鳥写真家、大塚、いー&ワルカ、北海道野鳥倶楽部、野鳥生活、格creation/びわん、湖川管内河川リジャー、湖川水系イタセバラ保全市民ネットワーク、湖川の防犯と環境を考える会、芝山文化生態園(50周年)